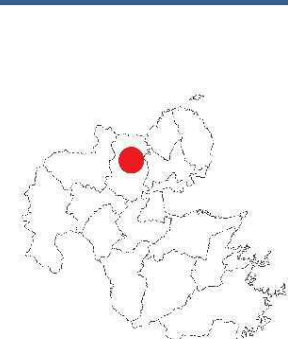


- 「泊」、「食」、「体験」を分離し、それぞれが「業」としてビジネスを確立できる仕組みを構築することで、農泊経営の負担を軽減し、次世代の人が取組やすい農泊経営を目指す。
- 高齢化対策や後継者対策として、地域内での連携を強化し持続可能な仕組み作りを考える。

大分県宇佐市

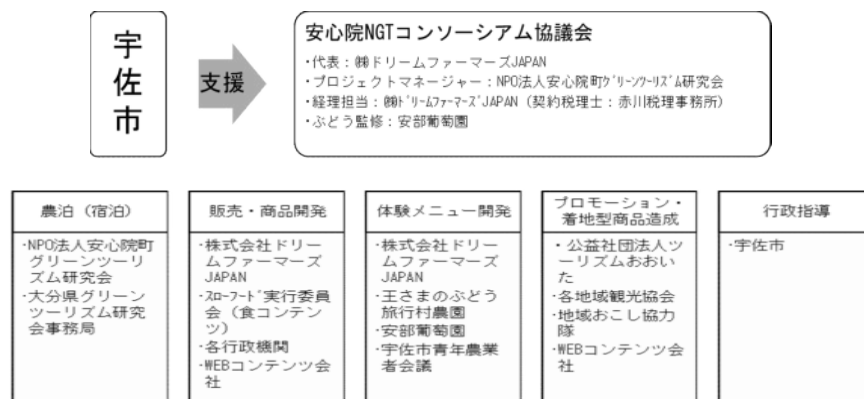


【採 択 年 度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30年度
～令和元年度



【実施体制】



【特徴的な取組】

農泊の先駆け安心院グリーンツーリズムの更なる進化のため、

- 現役世代の負担を軽減する農泊経営の分業化
- 次世代が取組やすい農泊（農村民泊）経営
- 次世代を育てるカリキュラム

を事業骨子とし農泊経営体の高齢化対策・後継者対策として地域内の連家を強化、安心院の農泊が持続可能な仕組みを構築していく。



安心院農泊家庭



ぶどうの体験メニューの開発

【取組内容】

- 取組① 専業農家参加型グリーンツーリズムプログラムの構築
- 取組② 地域の素材を利用したアウトドアメニューコンテンツ開発
- 取組③ 安心院ならではの着地型観光コンテンツの開発
- 取組④ コンセプトスペースを利用した利動可能なスペース開発
- 取組⑤ 安心院の新たなツーリズムブランド作りのための情報コンテンツ作り
- 取組⑥ 新しい農村の拠点づくり「農村ベース」における各種イベントの企画開発
- 取組⑦ ぶどうの学校の企画・運営



取組①
ぶどう染色体験
実施とアンケート検証



取組②
青空BBQの実施



取組③
農泊モニターツアー
フットパス体験



取組④
コンセプトスペース木箱
体験とアンケート実施



取組⑤
協議会HPの作成



取組⑥
農泊BESEでの青空MGT

インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約